



# 文部科学省マテリアル先端リサーチインフラ 「第2回革新的なエネルギー変換を 可能とするマテリアル領域」シンポジウム

東京大学、広島大学、日本原子力研究開発機構は、令和4（2022）年度より本格的にスタートした文部科学省マテリアル先端リサーチインフラ事業（ARIM）に参画し、3機関の5拠点が連携して重要技術領域：革新的なエネルギー変換を可能とするマテリアルを担っております。ナノテクノロジープラットフォーム事業で培った共用事業の実績を発展的に継承し、ARIMではデータ科学に貢献する実験データの収集と活用を進めています。本シンポジウムはこれら5拠点の取り組みとデータ収集活動ならびに利用者の研究成果をご紹介します。  
ご参加をお待ちしております。

【日時】2024年1月23日(火) 13:00-17:10  
【会場】東京大学武田ホール(浅野キャンパス)  
【開催方式】オンサイトハイブリッド  
【参加費】無料  
【定員】対面：200名、オンライン：なし  
【参加登録】<https://docs.google.com/forms/d/18-bBLXRRV1xi2xnZnp9gubFo5MzaYqa0WjhJalstljU/edit>  
【締め切り】対面：1月19日(金)正午まで、オンライン：1月23日(火)正午まで  
【問合せ】東京大学ARIM：info@arim.t.u-tokyo.ac.jp

## ----- プログラム -----

13:00 開会挨拶 幾原 雄一（東京大学総合研究機構）  
13:05 来賓挨拶 文部科学省（依頼中）  
来賓挨拶 曾根 純一（文部科学省マテリアル先端リサーチインフラPD）

### 第一部 革新的なエネルギー変換マテリアル領域の活動

13:20 幾原 雄一（東京大学ARIM代表者：総合研究機構）  
13:40 落合 幸徳（東京大学ARIM微細加工部門マネージャー）  
13:45 黒木 伸一郎（広島大学ARIM代表者：ナノデバイス研究所）  
14:05 岡根 哲夫（日本原子力研究開発機構ARIM代表者：物質科学研究センター）  
14:25 華井 雅俊「エネルギー変換領域におけるデータ収集・保存システム」  
（東京大学情報基盤センター）

15:00 休憩 -----

### 第二部 共用装置の利用による材料研究・プロセス開発の事例紹介

15:20 「共用事業の実用製品解析への貢献」 佐々木 宏和（古河電工）  
15:40 令和5年度秀でた利用成果優秀賞  
「光触媒の分析・解析（人工光合成ソーラー水素製造用光触媒）」  
山田 太郎<sup>ac</sup>、久富 隆史<sup>bc</sup>、○中林 麻美子<sup>ac</sup>、堂免 一成<sup>abc</sup>  
(<sup>a</sup>東京大学、<sup>b</sup>信州大学、<sup>c</sup>人工光合成化学プロセス技術研究組合ARPCChem)  
16:00 令和4年度秀でた利用成果最優秀賞  
「静的・動的局結晶格子制御による酸化物材料の機能創発」  
田畑 仁<sup>ab</sup>、山原 弘靖<sup>a</sup>、木島 健<sup>ab</sup>（<sup>a</sup>東京大学、<sup>b</sup>株式会社Gaianax）  
16:20 「マイクロ流体デバイスを用いた骨-臓器連関の解明」  
吉本 哲也（広島大学病院口腔先端治療開発学講座）  
16:40 「原子層物質コーティングによるカソード表面の長寿命化と電子放出量増加の両立」  
小川 修一（日本大学生産工学部）  
17:00 閉会の挨拶 高橋 浩之（東京大学ARIM：総長特任補佐）  
17:10 閉会

【主催】：東京大学、広島大学、日本原子力研究開発機構